

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	デンソー安城中間地立体駐車場	階数	地下5階、PH1階
建設地	愛知県安城市里町北歌口89-1	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	0人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2019年3月29日
敷地面積	95,531 m ²	作成者	大崎太郎・田中佑扶
建築面積	1,730 m ²	確認日	2019年4月2日
延床面積	8,425 m ²	確認者	楳保 義憲



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み #DIV/0!
③上記+②以外の #DIV/0!
④上記+ #DIV/0!

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

音環境: N.A. 温熱環境: N.A. 光・視環境: N.A. 空気質環境: N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性: N.A. 耐用性: 3.0 対応性: 3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境: 2.0 まちなみ: 3.0 地域性: 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

建物外皮の: N.A. 自然エネ: N.A. 設備システ: N.A. 効率的: 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

水資源: N.A. 非再生材料の: 2.9 汚染物質: 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

地球温暖化: N.A. 地域環境: 2.4 周辺環境: 3.0

3 重点項目	
<h4>①地球温暖化への配慮</h4> <p style="font-size: 2em; color: green;">N.A</p>	<h4>③敷地内の緑化</h4> <p style="font-size: 2em; color: green;">2.0</p> <p>外構緑化指数(外構緑化面積/外構面積) 0.0 %</p> <p>建物緑化指数(建物緑化面積/建築面積) 0.0 %</p>
<h4>②資源の有効活用</h4> <p style="font-size: 2em; color: green;">3.1</p>	<h4>④地域材の活用</h4> <p style="font-size: 2em; color: green;">1.0</p> <p><外装材に使用した地域性のある材料> なし</p> <p><建物の構造材・内装材、外構に使用した地域性のある素材> なし</p>

各重点項目は、以下の評価項目の得点により算出されています。

①地球温暖化への配慮
LR-3 1 地球温暖化への配慮

②資源の有効活用
Q-2 2 耐用性・信頼性、Q-2 3 対応性・更新性
LR-2 2 非再生性資源の使用量削減

③敷地内の緑化
Q-3 1 生物環境の保全と創出

外構緑化指数 = $\frac{\text{中高木の樹冠の水平投影面積} + \text{低木・地被等の植栽面積}}{\text{敷地面積から建物面積(建築面積及び附属物面積)を除いた}} \times 100$

建物緑化指数 = $\frac{\text{屋上緑化面積} + \text{壁面緑化面積}}{\text{建物によって占有された部分の水平投影面積(法定面積)}} \times 100$

みんなの環境活動を応援しています

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部						建物全体・共用部		居住・宿泊部分		全体
配慮項目	独自基準 重点項目	環境配慮設計の概要記入欄				建物全体・共用部		建物全体・共用部		居住・宿泊部分		全体		
		評価点	評価点	重み係数	評価点	評価点	重み係数	評価点	重み係数					
Q 建築物の環境品質													2.8	
Q1 室内環境														
1 音環境														
1.1 室内騒音レベル													3.0	
1.2 遮音														
1 開口部遮音性能													3.0	
2 外壁遮音性能													3.0	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)													3.0	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)													3.0	
1.3 吸音													3.0	
2 温熱環境														
2.1 室温制御														
1 室温													3.0	
2 外皮性能													3.0	
3 ゾーン別制御性													3.0	
2.2 湿度制御													3.0	
2.3 空調方式													3.0	
3 光・視環境														
3.1 屋光利用														
1 屋光率													3.0	
2 方位別開口														
3 屋光利用設備													3.0	
3.2 グレア対策														
1 屋光制御													3.0	
3.3 照度													3.0	
3.4 照明制御													3.0	
4 空気質環境														
4.1 発生源対策														
1 化学汚染物質													3.0	
4.2 換気														
1 換気量													3.0	
2 自然換気性能													3.0	
3 取り入れ外気への配慮													3.0	
4.3 運用管理														
1 CO ₂ の監視													3.0	
2 喫煙の制御													3.0	
Q2 サービス性能													0.43	
1 機能性														
1.1 機能性・使いやすさ														
1 広さ・収納性													3.0	
2 高度情報通信設備対応													3.0	
3 バリアフリー計画													3.0	
1.2 心理性・快適性														
1 広さ感・景観 (天井高)													3.0	
2 リフレッシュスペース													3.0	
3 内装計画													3.0	
1.3 維持管理														
1 維持管理に配慮した設計													3.0	
2 維持管理用機能の確保														
2 耐用性・信頼性													0.5	
2.1 耐震・免震・制震・制振													0.4	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)													3.0	
2 免震・制震・制振性能													3.0	
2.2 部品・部材の耐用年数													0.3	
1 躯体材料の耐用年数													3.0	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔													3.0	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔													3.0	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔														
5 空調・給排水配管の更新必要間隔														
6 主要設備機器の更新必要間隔														
2.4 信頼性													0.1	
1 空調・換気設備													3.0	
2 給排水・衛生設備													3.0	
3 電気設備													3.0	
4 機械・配管支持方法													3.0	
5 通信・情報設備													3.0	

耐震Aクラスとして設定

重点項目スコアシート

実施設計段階

■使用評価マニュアル

CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き

デンソー安城中間地立体駐車場

■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)_AICHI

重点項目(配慮項目)		評価点	全体に対する 重み係数	重点項目スコア
① 地球温暖化対策				N. A
LR3-1	地球温暖化への配慮	0.0	0.00	3.1
② 資源の有効活用				
Q2-2	耐震性・信頼性	3.0	0.22	2.0
Q2-3	対応性・更新性	3.5	0.21	
LR2-2	非再生性資源の使用量削減	2.9	0.22	
③ 敷地内の緑化				2.0
Q3-1	生物環境の保全と創出	2.0	0.17	外構緑化:0%/建物緑化:0%
④ 地域材の活用		(評価ポイント)		1.0
Q3-2 4)	地域性のある素材による良好な景観形成	0.0	-	なし
Q3-3.1 I 2)	地域性のある材料の使用	0.0	-	なし

■重点項目スコア算出式

各重点項目スコアは、以下の方法により算出されています。

①地球温暖化への配慮、③敷地内緑化

重点項目スコア=各配慮項目の評価点

②資源の有効活用 $\frac{\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}}{\text{重みの総和}}$ の総和

重点項目スコア= $\frac{\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}}{\text{重みの総和}}$

④地域材の活用

重点項目スコア=評価ポイントの合計+1

■ 環境設計の配慮事項

■ 建物名称 デンソー安城中間地立体馬

計画上の配慮事項	
総合	認定駐車場にて計画し、コストミニマムは建築とした。
Q1 室内環境	対象外
Q2 サービス性能	耐震クラスAと設定し、機能維持を確保した。
Q3 室外環境(敷地内)	特筆事項なし
LR1 エネルギー	空調・換気設備と設置せず、省エネルギーとしている。
LR2 資源・マテリアル	特筆事項なし
LR3 敷地外環境	特筆事項なし
その他	特筆事項なし